



DxO

DxO

PhotoLab

ディーエックスオー フォトラボ

## 高機能写真編集ソフトウェア

DxO OpticsPro に U point 部分調整テクノロジーを搭載し DxO PhotoLab として生まれ変わりました。

大量に撮影された RAW 画像データも、まとめて高画質に自動現像処理。

新搭載の部分調整機能で創造的な処理も可能。

DxO PhotoLab 1 本で写真編集を完結するところが可能になりました。

**SOFTWAREToo**

# DxO PhotoLabの主な機能

## ワンクリックで写真のレタッチが可能!

DxO PhotoLabの様々な自動補正機能を使えば、RAWとJPEG画像の画質を簡単に向上させることができ、手動でさらなる微調整もできます。写真の全ての側面において調整が可能です。ノイズ除去、低い光量条件のリカバリー、色の微調整、洗練された光学補正、そしてディテールの復元などを行うことができます。



## 画像編集の面倒な部分はお任せください! 3ステップで処理完了

DxO PhotoLabは、手間のかかる補正作業を自動で行います。これで、フォトグラファーは写真撮影だけに集中できます。

### ステップ1 画像を選択

- コンピュータ内のファイル管理システムと直結した画像選択（インポート不要）。
- プラグインによりLightroomとシームレスに連携可能。

### ステップ2 自動補正（手動補正も可）

- 撮影に使用したカメラとレンズの組み合わせに合った補正、画像の内容に適した補正アルゴリズムも自動適用。
- 特定の画像の補正設定をコピーして別の画像にペースト可能。
- ジャンル別に用意された30種類以上の内臓プリセットを使い作品に仕上げたり、自分だけのプリセット作成も可能。
- 部分調整機能を使って写真を創造的に調整することも可能。

### ステップ3 ファイル書き出し

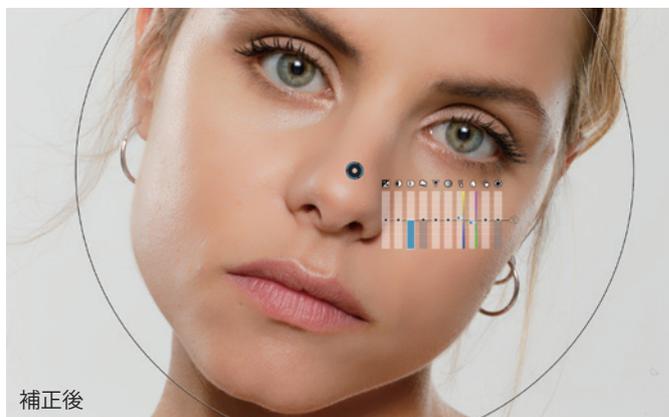
- TIFFやJPEG、DNGなど必要なファイル形式をいくつでも同時に書き出すことができます。
- ウェブ、印刷、バックアップ等の用途に合わせて、複数の出力オプションが利用可能。
- FacebookやFlickrなどのSNS、または他の写真編集ソフトに直接エクスポート可能。
- 大量の画像を一括で処理することも可能。



Nik Software の U Point テクノロジーが DxO PhotoLab の非破壊ワークフローに組み込まれました。この独自の部分調整機能を使って、画像の特定部分の手動補正が可能になり、より創造的な写真を実現できるようになりました。コントロールポイント (U Point テクノロジー)、段階フィルタ、ブラシツール等の、複数用意されているマスク作成ツールを使って簡単に調整したい領域を選択し、部分的な画像調整ができます。調整できる項目は、露光、コントラスト、ディテール、ClearView (エリート版のみ)、彩度、自然な彩度、色温度、色相、シャープネス、ブラーの 10 項目です。

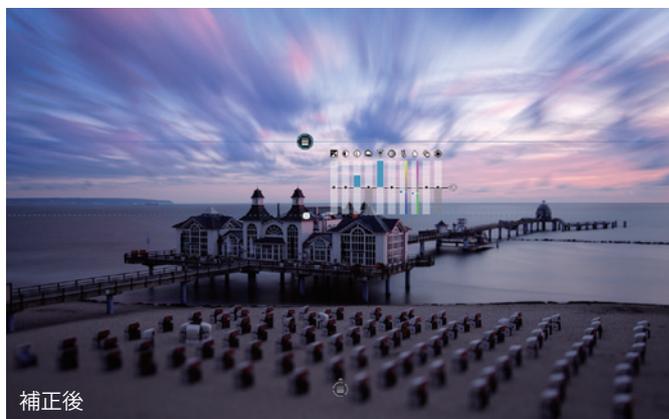
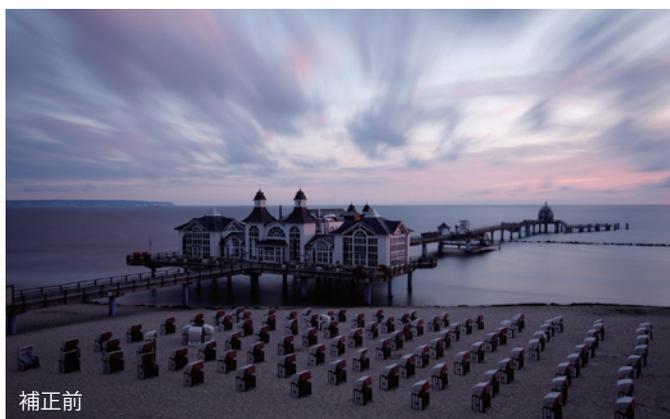
## コントロールポイント (U Point テクノロジー) NEW

調整したい領域の選択がワンクリックでできます。例えば、他の部分に影響をあたえずに人物の肌のみを選択して、滑らかになるように調整することも簡単にできます。



## 段階フィルタ NEW

グラデーションで調整効果を適用することができます。露光や、コントラストを調整して画面全体のバランスをとったり、画像の周辺部分を暗くしたり、レンズブラーを加えることで特定の被写体に見る人の目を引き付けること等ができます。その他、調整したい部分をブラシで塗って選択し必要な調整を適用するブラシツール、エッジ部分を自動で選択し画像のオブジェクトを自動的に範囲指定する自動マスクなど、状況に応じて使い分けることができます。



## 自動修正ツール NEW

ブラシで画像内の不要な要素を除去できます。複数の画像に同様の修正がある場合は一括して適用することができます。



## レンズシャープネス NEW

カメラとレンズの組み合わせに対応した自動補正で、ノイズの多い高感度 ISO の画像のシャープネスを向上させることができます。シャープネスはピントが合っている部分のみに適用されます。



## 目に見えないディテールを復元 DxO Smart Lighting

画像のダイナミックレンジをフル活用し、シャドウ部とハイライト部の細かなディテールと質感、美しいグラデーションを再現します。スポット重点モードは、画像内の人の顔を自動的に検知して適切に露光処理し、顔の補正時でも画像全体を考慮し、白とび、黒つぶれを防ぎます。



## 究極のノイズ除去テクノロジー DxO PRIME

DxO PhotoLab には、画期的なRAW 画像のノイズ除去補正機能、DxO PRIME（Probabilistic RAW Image Enhancementの頭文字）が搭載されており、低光量条件で撮影された画像でもディテールと色を保持したままノイズを除去することができます。新規開発のアルゴリズム内蔵のPRIME ノイズ除去テクノロジーは、RAW 画像の処理が4倍速くなりました。



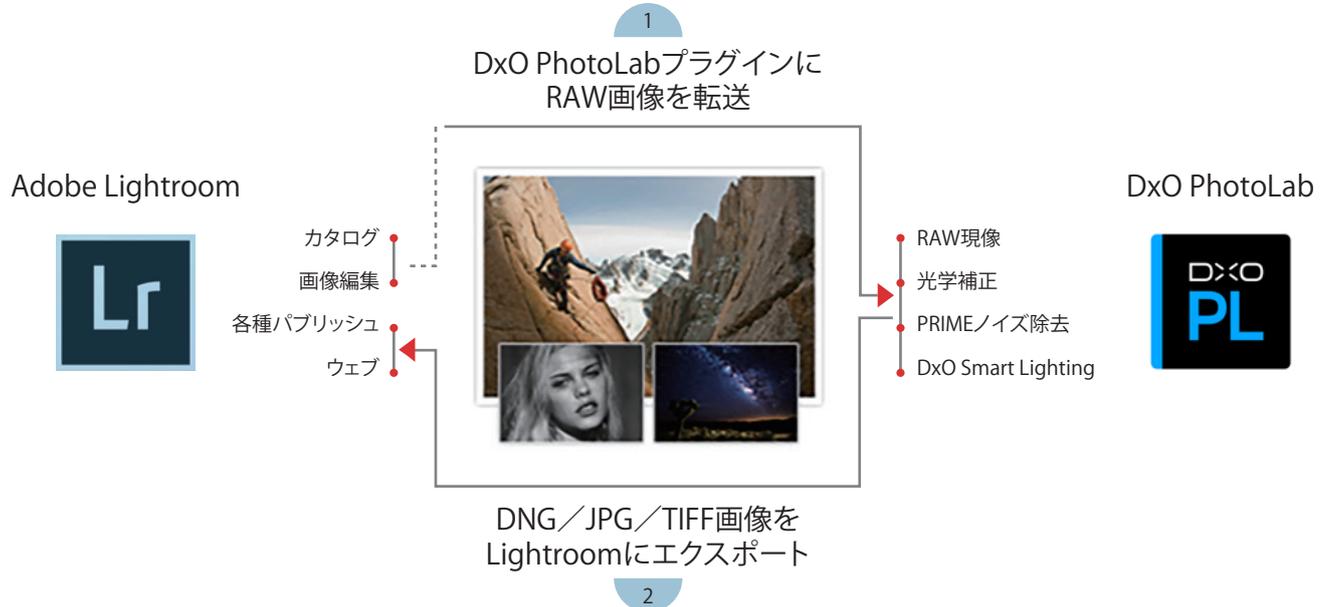
## 画像をクリアにする DxO ClearView

自動的にローカルなコントラストを引き出し、風景写真内にかかった白いもやや都市写真によく見られるスモッグを除去できます。DxO ClearView は画像内の色の組成を解析し、最適な補正を適用。ワンクリックでコントラストが目に見えて改善されます。



# Adobe Lightroom/Adobe 製ソフトとの連携ワークフローの強化

Lightroom カタログ内の RAW 画像を簡単に PhotoLab へ転送し、補正後に Lightroom にエクスポートできます。  
DNG 形式の画像もサポートしています。



## エディション別機能早見表

|                        |                              | エッセンシャル版                           | エリート版 |             |                                 | エッセンシャル版                                              | エリート版      |    |   |
|------------------------|------------------------------|------------------------------------|-------|-------------|---------------------------------|-------------------------------------------------------|------------|----|---|
| 画像処理                   | DxO 部分調整 NEW                 | 画像の特定部分を手動補正                       | ✓     | ✓           | モフレ除去ツール                        | モフレによる偽色の除去                                           | ✓          |    |   |
|                        | 修正ツール NEW                    | 画像内の不要な要素を除去                       | ✓     | ✓           | キャリブレーションされたカメラのICCプロファイル       | キャリブレーションされたカメラのICCファイルの適用                            | ✓          |    |   |
|                        | DxO レンズシャープネス (機能改善)         | 高感度 ISO の画像のシャープネスを自動的に補正          | ✓     | ✓           | カラーレンダリング                       | 撮影に使用したカメラとは別のカラーレンダリングの適用                            | ✓          |    |   |
|                        | ノイズ除去 (High) (RAW と JPEG 画像) | 高速かつ高レベルのノイズ除去                     | ✓     | ✓           | ジオメトリ補正                         | パース歪みとボリウム補正                                          | ※1         | ※1 |   |
|                        | 光学補正                         | DxO 光学モジュールによる光学的欠陥の自動補正と手動補正      | ✓     | ✓           | 銀塩フィルムのレンダリングとクリエイティブなプリセット     | 銀塩フィルム、クリエイティブプリセット、効果の適用                             | ※2         | ※2 |   |
|                        | DxO SMART LIGHTING           | 画像の内容を考慮した露光とコントラストの最適化            | ✓     | ✓           | ワークフロー                          | バッチ処理                                                 | 複数の画像の同時処理 | ✓  | ✓ |
|                        | 選択的トーン補正                     | 光量の違うゾーン別のトーン補正 (ハイライト、中間トーン、シャドウ) | ✓     | ✓           | ADOBE LIGHTROOM との連携            | Lightroom から DxO PhotoLab への画像の転送と Lightroom へのエクスポート | ✓          | ✓  |   |
|                        | 画像補正ツール                      | ホワイトバランス、露光補正、コントラスト、色彩補正          | ✓     | ✓           | エクスポート機能                        | ハードディスク、別のアプリケーション、Facebook & Flickr にエクスポート          | ✓          | ✓  |   |
|                        | 彩度過多補正                       | クリッピングに近い部分の彩度制御                   | ✓     | ✓           | プリセット                           | プリセットの作成とプレビュー                                        | ✓          | ✓  |   |
|                        | ライトとカラー：アドバンス                | スタイル/色調処理、トーンカーブ、色相、彩度、明度補正ツール     | ✓     | ✓           | プリセットの編集                        | ユーザーが作成したプリセットの変更                                     |            | ✓  |   |
| RAW 現像                 | RAW 画像の現像                    | ✓                                  | ✓     | 部分的プリセットの作成 | 特定の設定だけを適用できるプリセットの作成           |                                                       | ✓          |    |   |
| 赤目修正                   | 赤目を自動的に検知して補正                | ✓                                  | ✓     | インターフェース    | ワークスペースのカスタマイズ                  | 必要なパレットだけを集めたワークスペースの作成                               | ✓          | ✓  |   |
| マイクロコントラストの自動モード       | 画像内の細かなディテールを自動的に再現          | ✓                                  | ✓     | ユーザーパレットの作成 | よく使う補正ツールを集めたパレットの作成            |                                                       | ✓          |    |   |
| CLEARVIEW              | 画像上の白いもやの自動除去                |                                    | ✓     | 複数の出力設定     | ハードディスクにエクスポートする際、複数の出力設定を同時に選択 |                                                       | ✓          |    |   |
| ノイズ除去 [PRIME] (RAW 画像) | ノイズ除去テクノロジー [PRIME]          |                                    | ✓     | ライセンス認証     | ライセンス認証可能な回数                    | 複数のコンピュータでライセンスを認証する場合の回数制限                           | 2          | 3  |   |

※1 : DxO ViewPoint プラグインが必要です  
※2 : DxO FilmPack プラグインが必要です

## 日本語キャンペーン版には 「使いこなしハンドブック」(B6版 28P)が同梱されます!



### 価格

DxO PhotoLab エリート日本語版  
キャンペーン版

**14,900円(税込)**

通常価格 19,900円(税込)

DxO PhotoLab エssenシャル日本語版  
キャンペーン版

**9,900円(税込)**

通常価格(税込) 12,900円

### 対応ファイルフォーマット

- ・入力: RAW / カメラより直接出力された JPEG
- ・出力: JPEG / 8 bit TIFF  
16 bit TIFF (RAW 入力時のみ)  
Adobe DNG (RAW 入力時のみ)  
複数同時書き出し

### パッケージ内容について

- ・DxO PhotoLab はエssenシャル版 2 台、エリート版は 3 台のコンピュータ上で利用できるライセンスが提供されています。
- ・DxO PhotoLab は Windows ならびに Mac OS のスタンドアロンアプリケーションとして動作します。

### 対応のカメラ&レンズについて

- ・エリート版、エssenシャル版どちらのエディションも同じカメラをサポートしています。
- ・カメラが対応していない場合は、RAW ファイルが読み込めないため利用できません。
- ・レンズが対応していない場合は、自動補正機能が利用できなくなります。

### 動作環境

#### Windows

Intel Core® 2 Duo (Intel Core® i5 以上を推奨)、AMD Athlon™ 64 X2 またはそれ以上 (Intel Core® i5 またはそれ以上を奨励)

4GB のメモリ容量 (8GB を奨励)

2GB の空きディスク容量 (6GB を奨励)

Microsoft® Windows® 7 Service Pack1 (64 ビット)

Microsoft® Windows® 8 (64 ビット)、8.1 (64 ビット)、10 (64 ビット)

GPU 高速処理のサポートには、DirectX 9.0c をサポートしているグラフィックカードと 512 MB のビデオメモリが必要

OpenCL 高速処理のサポートには、NVIDIA GeForce 460 またはそれ以上、ATI Radeon HD 58xx またはそれ以上のグラフィックカードが必要

Microsoft .NET Framework version 4.6.1 (無い場合はインストールされます)

#### Mac

Intel Core™ i5 またはそれ以上奨励

4GB のメモリ容量 (6GB を奨励)

2GB の空きディスク容量 (6GB を奨励)

OS X 10.11 (El Capitan)、10.12 (Sierra)、10.13 (High Sierra)

GPU 高速処理のサポートには、512 MB のビデオメモリが必要

体験デモ版 [www.swtoo.com/dxo/photolab/](http://www.swtoo.com/dxo/photolab/)

※ライセンスアクティベーション(認証)のため当製品をご利用になるコンピュータでインターネット接続環境が必要です。

※記載の内容は予告無く変更される場合があります。最新状況は必ずウェブサイトでご確認ください。

DxO PhotoLab に追加して利用できます。



### DxO FilmPack

ディーエックスオー フィルムパック

エキスパート版

エssenシャル版

DxO 独自のキャリブレーションプロセスにより、80 種類以上の伝説的な銀塩フィルムのスタイル、色調、粒状感を非常に忠実に再現しました。またフィルムのプロフィールと、フィルタ、調色処理、ヴィネット、ブラー、テクスチャ、フレーム、光漏れなどの効果を組み合わせることで、世界に一枚しかない写真を作成することが出来ます。

すばやく歪みを補正したい場合に利用できます。



### DxO ViewPoint

ディーエックスオー ビューポイント

DxO 光学モジュールによるレンズ光学ディストーション、ボリュウム歪像、パース補正、水平/垂直の 4 種類の画像のパースや歪みを簡単に補正します。

DxO ViewPoint は単体で利用できるほか、DxO OpticsPro や DxO PhotoLab、Adobe Photoshop 等のプラグインとしても利用できます。

**DxO**  
www.dxo.com

国内販売代理店  
**SOFTWARE Too**  
株式会社ソフトウェア・トゥー  
www.swtoo.com

お問い合わせ